

會 告

理事の追加選任

さる四月二十八日開催の評議員会におきまして、新たに、本会理事として  
今津 晃氏(京都大学文学教授)  
が選任されました。(現任理事は計二十五名となります。)  
右、お知らせいたします。

會 報

史学研究会例会

五月六日(土)午後一時より  
於京大文学部第一講義室

現代史の叙述について

(発表内容は、論文として、近く本誌に掲載予定)

六月三日(土)午後一時より

臨地講演 ふすま絵観賞 講師 武田恒夫氏

大徳寺聚光院・西本願寺書院・同飛雲閣

・大覚寺をバスにて巡回し、京都国立博

物館の武田恒夫氏の懇切な解説のもとに

観賞した。桃山時代の障屏画には、近時

新しい見解が表明されつつあるが、武田

氏は最新学説を懇切に紹介された。

例会予告

日時 昭和四二年十月七日(土)

午後一時より

場所 京都大学文学部第一講義室

フランスの東洋学その他

講師 羽田 明氏  
(予定)

委員会だより

◇五〇巻四号をおとどけいたします。本年度史学研究会大会は、別面所報の通り、

来る十一月一日・二日に開催いたします。

第一日の見学会は、近江湖東にコースを

とりました。どの見学箇所も、史学研究

会としてははじめての所です。なお賤カ

岳は、万一雨天の節は中止し、代りに富

永の観音堂を見学する予定です。見学会

は、先着五〇名様にてしめきらせていただきますので、なるべく早い目にお申込

下さい。

第二日大会は、東京から下村教授が、京都からは前理事長田村教授が講演されます。多数御参会下さいますよう、お待ちいたします。

なお講演のあい間に会員総会を開催いたします。本会の運営につき、有益なご意見を聞かせ下さい。

◇同時に開催いたします説史会・東洋史談話会・西洋史読書会の各大会は、本年は、恒例の十一月三日には京都大学創立七十年記念式典が行なわれますので、十一月四日となりました。お間違なきよう。なおこの三大会のプログラムは十月下旬に発送いたしますので、お含みおき下さい。

史 林 (第五〇巻第四号)

一九六七年六月廿五日印刷 定価三〇〇円

一九六七年七月一日発行

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内

発行人 史 学 研 究 会

理事長 小 葉 田 淳

京都市下京区西七条御所ノ内中町五〇

印刷所 中村印刷株式会社